

その典雅な響き ヴィオラ・ダ・ガンバ

広島ガンバ・コンソート 第7回演奏会



2013年10月20日(日)

開演17:00 (開場16:30)

日本福音ルーテル広島教会

広島市中区鶴見町2-12 ルーテル平和大通りビル3F
TEL.082-241-3695

〈入場無料〉

§プログラム§

- O.ギボンズ / ファンタジア
- A.ホルボーン / パヴァーヌ『よき望み』、ガリヤルド『ミューズの涙』
- J.アルカデルト / 『幸せなわが眼よ』
- P.サンドラン / 『あまい思いで』
- G.Ph.テレマン / ヴィオラ・ダ・ガンバと通奏低音のためのソナタイ短調
- M・マレ / ヴィオール曲集4巻より
- M・マレ / サント=コロンブ氏への追悼(トンポー) ほか
※曲目は変更になる場合もございます。

§出演§

広島ガンバ・コンソート <http://viol.jpn.org/>
猪原龍吉・上山摩希子・河合初子・川田直子・竹鶴紘子
茶之原修・中野洋子

—— ヴィオラ・ダ・ガンバについて ——

ヴィオラ・ダ・ガンバとは脚にはさんで弾く弦楽器の総称です。(ヴィオラ=弓奏弦楽器、ガンバ=脚という意味) 縦に構えて演奏する姿は、チェロに似ていますがチェロは腕(=ブラッチョ)に構えるヴァイオリン族(ヴィオラ・ダ・ブラッチョ)の低音楽器であり、弦の数や調弦、弓の持ち方などが異なる別の楽器です。

16~17世紀ヨーロッパで愛好され、高度な独奏曲やコンソート(同族楽器のアンサンブル)曲が作られました。その後、19世紀末以来の古楽復興運動により復活、研究も進み、現在はアマチュアを中心に愛好家も増えています。

〈お問い合わせ〉 猪原 / tel.082-923-8332

中野 / tel.082-274-3859